

教育ローン化する日本の奨学金を考える

教育ローンといわれる日本の貸与型奨学金を借りる学生が増えています。その背景に何があるのか、奨学金問題対策全国会議の共同代表で中京大学教授の大内裕和さんに聞きました。

(武田恵子)

奨学金問題対策全国会議共同代表・中京大学教授 **大内裕和**さん



おうち・ひろか 1967年神奈川県生まれ。中京大学国際教養学部教授。専門は教育学・社会学。2013年に「尊重しないアルバイト」を著して社会問題として提起する。近著を『奨学金が日本をぼす』。

紛れもない社会問題

「学生はなぜ奨学金を借りなければならぬのでしょうか。」
まず学費の高騰です。国立大学の授業料が1999年当時100万円、年間1万2000円だったと講義で話すと、半生から「先生、授業中にそれを言うのはやめてください」という声が出ます。消費者物価指数が2006年と当時を比べると約3倍。ところが授業料はいま年間53万5000円ですから45倍にもなっています。

「無理しないで高卒で働けばいいのでは」という声も聞きます。高卒の求人が激減し、専門職を含めて高卒で就職できる職種が非常に狭まっています。高卒と大学の賃金差が拡大しています。注目したいのは、学費負担

「高い学費や貸与型奨学金は、学生や若者の生活にどんな変化をもたらしていますか。」
2010年夏、北海道の講演の終了後、話をした小学校の年配の女性教員が「最近の若い先生は貧しい」とつぶやいたのです。非正規教員ではなく、正規の教員の話です。最近の先生は奨学金を返しているからです」と言いました。戦後長い間、小・中学校の教員などは一定期間勤務すれば奨学金が免除されました。この制度が約20年前に廃止されたことを知っている先生が、現場の教員から若い先生の貧困化を聞いたことが、私に改めて奨学金問題の気がつきました。

その後、当時教職課程の科

若者を苦しめる返済

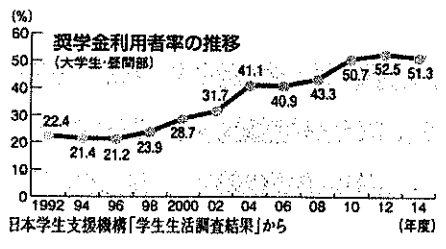
「返済の必要のない給付型奨学金が来年度から約2万人を対象に実施される。これをどう評価していますか。」
返済型奨学金の導入は、これまで貸与のみであった日本の奨学金制度を改善していく重要な一歩です。しかし、対象人数、給付額ともきわめて不十分です。2万人という数

在では半数以上になってお

△の進捗にともなう国内雇用の減少、財界による人件費カットと政府の規制緩和と政策が低賃金の非正規雇用労働者の増加をもたらしています。年功序列賃金やボーナスもない。名ばかり正規が少ないうりません。

奨学金問題とは、借りの本人や親の自己責任の問題ではなく紛れもない社会問題です。新自由主義グローバルリス

奨学金問題とは、借りの本人や親の自己責任の問題ではなく紛れもない社会問題です。



目を担当していた愛媛大学(国立)で奨学金について講義をしたところ、学生が熱心に耳を傾けました。裏面まで書かれた学生のコメントペーパーを読みながら私の認識が甘かったことを痛感しました。私は30年前に大学に入りましたが国立大学の授業料は年間約30万円で、借りていた奨学金は月2万円でした。いまの学生は月に5万円程度だと思っていたら、月に8万12万の学生が多く、中には月17万円(無利子5万円、有利子12万円)以上の学生もいて、衝撃を受けました。

愛知県の中京大学に移ってから、往復6時間以上をかけて通学する学生が複数いることを知って驚きました。一部を借りるよりも交通費の方が安いから」というのです。奨学金返済を心配して、希望の進路をあきらめる学生も少なくありません。大学院への進学率や法科大学院志願者数が減っています。

奨学金返済のためにブラックな職場でがんばった末に過労自殺をした女性のお母さん

奨学金返済のためにブラックな職場でがんばった末に過労自殺をした女性のお母さん

奨学金返済のためにブラックな職場でがんばった末に過労自殺をした女性のお母さん

奨学金返済のためにブラックな職場でがんばった末に過労自殺をした女性のお母さん

奨学金返済のためにブラックな職場でがんばった末に過労自殺をした女性のお母さん

返済の必要のない給付型奨学金が来年度から約2万人を対象に実施される。これをどう評価していますか。
給付型奨学金の導入は、これまで貸与のみであった日本の奨学金制度を改善していく重要な一歩です。しかし、対象人数、給付額ともきわめて不十分です。2万人という数

財源は大企業課税で
返済の必要のない給付型奨学金が来年度から約2万人を対象に実施される。これをどう評価していますか。
給付型奨学金の導入は、これまで貸与のみであった日本の奨学金制度を改善していく重要な一歩です。しかし、対象人数、給付額ともきわめて不十分です。2万人という数

財源は大企業課税で
返済の必要のない給付型奨学金が来年度から約2万人を対象に実施される。これをどう評価していますか。
給付型奨学金の導入は、これまで貸与のみであった日本の奨学金制度を改善していく重要な一歩です。しかし、対象人数、給付額ともきわめて不十分です。2万人という数

財源は大企業課税で
返済の必要のない給付型奨学金が来年度から約2万人を対象に実施される。これをどう評価していますか。
給付型奨学金の導入は、これまで貸与のみであった日本の奨学金制度を改善していく重要な一歩です。しかし、対象人数、給付額ともきわめて不十分です。2万人という数

財源は大企業課税で
返済の必要のない給付型奨学金が来年度から約2万人を対象に実施される。これをどう評価していますか。
給付型奨学金の導入は、これまで貸与のみであった日本の奨学金制度を改善していく重要な一歩です。しかし、対象人数、給付額ともきわめて不十分です。2万人という数

財源は大企業課税で
返済の必要のない給付型奨学金が来年度から約2万人を対象に実施される。これをどう評価していますか。
給付型奨学金の導入は、これまで貸与のみであった日本の奨学金制度を改善していく重要な一歩です。しかし、対象人数、給付額ともきわめて不十分です。2万人という数

財源は大企業課税で
返済の必要のない給付型奨学金が来年度から約2万人を対象に実施される。これをどう評価していますか。
給付型奨学金の導入は、これまで貸与のみであった日本の奨学金制度を改善していく重要な一歩です。しかし、対象人数、給付額ともきわめて不十分です。2万人という数

財源は大企業課税で
返済の必要のない給付型奨学金が来年度から約2万人を対象に実施される。これをどう評価していますか。
給付型奨学金の導入は、これまで貸与のみであった日本の奨学金制度を改善していく重要な一歩です。しかし、対象人数、給付額ともきわめて不十分です。2万人という数



奨学金問題は、世代を超えた関心事です(写真は、成人式会場でも学費、奨学金問題などで署名行動をする、京都の「生きやすい京都をつくる全世代行動」のメンバー。1月9日、京都市内)

り、中間層を含む多数の問題になっていきます。ごく一部の救済では現在の奨学金問題を解決できません。
高い学費の引き下げと給付型奨学金の拡充が必要です。
財源については提案がいろいろあります。
第一は、消費税がもつている逆進性という問題です。日本の消費税は家計支出に占める消費支出の割合が高い所得者ほど負担が重くなる逆進性の強い税です。現状ではより経済的に豊かな家庭の出身者ほど大学に進学する傾向が強くなっています。経済的に厳しい人々に負担の重い消費税によって、経済的に豊かな層の大学進学を支えています。それが下層から上層へと転移されることを意味します。

給付型奨学金制度は、出身家庭の経済力による教育機会の格差を是正するというのが重要な目的です。低所得者は重い消費税でまかなうのは給付型奨学金の目的に矛盾します。
財源は富裕層と大企業への課税によって行うことが最も望ましいと考えます。

給付型奨学金制度は、出身家庭の経済力による教育機会の格差を是正するというのが重要な目的です。低所得者は重い消費税でまかなうのは給付型奨学金の目的に矛盾します。
財源は富裕層と大企業への課税によって行うことが最も望ましいと考えます。